

「在外公館などから緊急時情報提供を受けられる海外旅行登録システム“たひし”」↓



旅先での避難経路を確認していますか？
 日本自宅では防災意識が高くても、海外旅行の際にはそうでもない、といった事もありま。滞在先のホテルのインフォメーションの中には緊急時の避難経路も入っていますので、確認しておきましょう。

防災7か条

- 避難情報に細心の注意を。避難時はサポートを必要とする方に声をかけ、助け合おう。
- 自宅、勤務先（出張・旅行時含む）付近のハザードマップを入力・確認しておく

【サクロンナルギス】気付きのポイント

【被害の特徴】
 被害当時ミャンマーはサクロンナルギス災害が少なかったため、官民の防災意識が低く、防災インフラ（堤防、シェルター、警報システムなど）が未整備だった上、情報伝達が適切ではなかったことから、政府から住民に避難命令が出された。また防風・防波の役割を果たしていたマングローブ樹林が激減しており高波が町を直撃した。貧困層の多くが低地帯で椰子や竹の簡易住宅に住み、3.5mの高波に耐えられなかったことなどが指摘されている。

サクロンナルギスとは、2008年4月27日にベンガル湾中部で発生しその後発達したサイクロン。5月2日にミャンマーのエアヤン州に上陸し、甚大な被害をもたらした。通常ベンガル湾で発生するサイクロンは多くがインド洋に上陸してミャンマーに上陸する事は稀で被害が拡大した大きな原因となった。

【サクロンナルギス】2008年

今月のストーリー
サイクロナルギス (2008年)

平成 29 年
2017 5 MAY



日	月	火	水	木	金	土
30	1	2 2008年 サイクロナルギス ミャンマーなどに 上陸	3	4	5	6 1976年 イタリア北部 (フリウリ) 地震
7	8	9	10	11	12 2008年 中国四川省 地震	13
14	15	16 1968年 十勝沖地震	17	18	19	20
21	22 1960年 チリ地震	23	24	25	26	27 2006年 インドネシア ジャワ島地震
28 1995年 サハラ北部 ネフエゴルスク 地震	29	30	31	1	2	3